

総務委員会 情報連絡

令和3年6月29日

情報連絡事項	頁
1 オランダと中学校のオンライン交流について・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 あだち虹色寄附 令和2年度の実績報告について・・・・・・・・・・・・	3
3 令和2年度区内六大学との連携事業一覧について・・・・・・・・・・・・	6

【参考】《エリアデザイン調査特別委員会 報告事項》

※資料は、エリアデザイン調査特別委員会（政策経営部）の報告資料にあり

- 1 綾瀬・北綾瀬エリアデザイン（綾瀬ゾーン）の取組み状況について
- 2 綾瀬・北綾瀬エリアデザイン（北綾瀬ゾーン）の取組み状況について
- 3 花畑エリアデザインの取組み状況について
- 4 江北エリアデザインの取組み状況について
- 5 六町エリアデザインの取組み状況について
- 6 千住エリアデザインの取組み状況について
- 7 竹の塚エリアデザインの取組み状況について
- 8 西新井・梅島エリアデザインの取組み状況について

（ 政策経営部 ）

総務委員会情報連絡

令和3年6月29日

件名	オランダと中学校のオンライン交流について
所管部課名	政策経営部 経営戦略推進担当課
内容	<p>1 オランダ連携事業</p> <p>これまでオランダと交流してきた花畑中学校で、オランダのパラアスリートとオンライン交流を実施する。</p> <p>(1) 実施内容</p> <p>ア 実施日 令和3年6月29日(火) 午後4時から5時</p> <p>イ 参加者 花畑中学校 生徒会 6人</p> <p>ウ オンライン交流のテーマ</p> <p>(ア) Game Changerプロジェクト ※</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者とのスポーツを通じた交流 ・ 障がい者のスポーツ普及 <p>(イ) 東京2020大会陸上競技観戦に向けた事前学習</p> <p>エ 交流方法</p> <p>生徒がひとり1台タブレット端末を使用し、オランダとオンラインで意見交換する</p> <p>(2) 交流するオランダのアスリート等</p> <p>ア マルレーネ・ヴァン・ガンセウインケル選手(2019年7月来日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ リオパラリンピック 走り幅跳び 銅メダリスト ・ 2018年欧州選手権 100m、200m優勝 <p>イ リタ・ファン・ドリエル氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オランダの障がい者スポーツ普及の専門家(全ての交流に参加) <p>※ Game Changerプロジェクトとは</p> <p>2017年からオランダオリンピック委員会・スポーツ連合と連携し、オランダのパラアスリート等による講演会、体験会を通じて共生社会の醸成を目指す交流事業。これまで花畑地域の小中学校、特別支援学校を中心に計5回実施している。</p>
問題点 今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花畑中学校の生徒会がオンライン交流の成果をまとめ、区内の全中学校への発表を検討中 ・ オンライン交流の様子をオンデマンドで配信予定

総務委員会情報連絡

令和3年6月29日

件名	あだち虹色寄附 令和2年度の実績報告について					
所管部課名	政策経営部 財政課、政策経営部 あだち未来支援室 協働・協創推進課					
内 容	1 あだち虹色寄附の令和2年度実績について あだち虹色寄附の令和2年度実績について下表のとおり報告する。 ※あだち虹色寄附制度：寄附（ふるさと納税を含む）の使い道を選んで区の事業に反映させる制度 （1）虹色寄附実績一覧					
			令和元年度		令和2年度	
	年間実績		件数	実績額 (千円)	件数	実績額 (千円)
	あだち虹色寄附		124件	28,901	749件 (+625)	94,663 (+65,762)
	内 訳	個人分 (ふるさと納税)	75件	8,797	657件 (+582)	63,472 (+54,675)
		企業・団体分	49件	20,104	92件 (+43)	31,192 (+11,088)
※（ ）は前年度との差 令和元年度と比較して、件数、寄附額ともに大幅に増加している。 （2）寄附実績が増加した要因について 寄附申し込み数の増については、以下の要因が考えられる。 ア 令和2年5月からコロナ対策応援寄附金の受付開始 イ 緑の基金の用途に桜の植樹を追加（令和2年8月14日まで） ウ 令和2年10月から返礼品に区内伝統工芸品を追加 エ コロナ対策応援寄附金がメディアに取り上げられた。						

(3) 寄附の受入実績

	寄附の使い道 ※ () は基金名	件数	実績額 (千円)	備考	
あだち 虹色 寄附	1 綾瀬川緑地桜の植樹 (緑の基金)	152 件	3,041	8/14 まで 募集	
	2 緑の保全・維持管理活動 (緑の基金)	19 件	1,752		
	3 育英資金貸付などの進学支援 (育英資金積立基金)	47 件	7,004		
	4 特別養護老人ホーム等の整備 (地域福祉振興基金)	10 件	29,642		
	5 大学病院施設整備 (大学病院施設等整備基金)	6 件	460		
	6 ボランティア・NPO活動支援 (協働・協創パートナー基金)	33 件	2,806		
	7 文化芸術振興活動の支援 (文化芸術振興基金)	8 件	260		
	8 環境保全活動の支援 (環境基金)	1 件	50		
	9 子ども食堂・児童養護施設 立ち支援 (あだち子どもの未来応援基金)	3 件	2,030		
	10 コロナ 対策	①医療従事者支援	406 件	32,602	5/11 から 募集
		②中小事業者支援	50 件	2,435	5/11 から 募集
11	その他の寄附	14 件	12,581		
	合 計	749 件	94,663		

(4) 月別実績

月	件数	実績額 (千円)	備考
令和2年4月	7件	1,215	
5月	109件	6,082	5/11 からコロナ対策応援寄附金の受付開始
6月	114件	5,881	
7月	111件	5,946	
8月	95件	14,694	8/14 桜の植樹の募集が終了
9月	31件	2,903	
10月	27件	5,640	返礼品の拡充
11月	22件	2,733	
12月	185件	13,449	コロナ対策応援寄附金の報道
令和3年1月	18件	2,295	
2月	10件	2,326	
3月	20件	31,499	
合計	749件	94,663	

(5) 返礼品実績

返礼品	実績数
【工業連合会】ランドセル	3個
【伝統工芸】東京銀器 ぐいのみ	2個
【伝統工芸】東京手植えブラシ 洋服ブラシ	26個
【足立ブランド認定】 クロコダイルキーホルダー	7個
【伝統工芸】江戸刺繍 ペーパーウエイト	0個
【伝統工芸】江戸刺繍 バックハンガー	1個
あだち菜うどん&パスタ 満腹8食セット	2セット
あだち菜うどん&パスタ お試し2食セット	34セット
区内3施設ペア招待券セット (郷土博物館・生物園・ギャラクシティ)	2セット
オリジナルピンバッチセット (チャップン・ミリー・ドリー・リリー)	4セット
合計	81個

問題点
今後の方針

コロナ対策応援寄附金は令和3年度も受け入れを継続する。
令和3年3月に創設された「あだち子どもの未来応援基金」を区HP、ふるさとチョイスの紹介ページ、SNS等を活用し、周知することで受入額の拡充を目指す。

総務委員会情報連絡

令和3年6月29日

件名	令和2年度区内六大学との連携事業一覧について
所管部課	政策経営部 広報室 シティプロモーション課
内容	<p>令和2年度に実施された、足立区と放送大学、東京藝術大学、東京未来大学、帝京科学大学、東京電機大学、文教大学との連携事業についての調査結果をとりまとめたので情報連絡する。</p> <p>1 実施した事業数 96事業（令和元年度 197事業） ※ 中止は68事業</p> <p>2 参加者数 29,137人（令和元年度 57,822人） （主な減要因） 新型コロナウイルスの影響により、中止となる事業が多かったため ※ 減少にはなったが、事業によってはオンライン形式に切り替えて実施したことで、当日参加できなかった方が見逃し配信により視聴できたなど、コロナ禍でもそれぞれの大学が持っている専門的な知識などの資源を区民へ還元することができた</p> <p>※ 事業数・参加者数の推移、令和2年度の分野別事業数・割合は、資料1のとおり</p> <p>3 各事業の詳細について 別添一覧のとおり</p> <p>4 調査結果の活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 連携事業の有無に関わらず、全ての課に送付し情報を共有する。 ・ 大学連携事業に関する行政評価の指標として活用する。 ・ 区ホームページに掲載し、連携事業の区民への周知を図る。
問題点 今後の方針	<p>調査内容を分析し、各大学の専門性を生かした事業を展開できるよう、庁内各部署とも情報を共有していく。</p> <p>また、新たに、大学と連携する庁内各部署と連絡会を実施し、事業内容の充実と見える化を図っていく。</p> <p>コロナ禍での実施については、事業の中止や延期が続いているが、Webを活用した実施方法に変更するなど、新しい生活様式に合わせた実施方法を各大学と協議していく。</p>

六大学との連携事業

